

2010年(平成22年)3月27日(土曜日)

### 空調設備が完成 技能習得後押し

宮古工高

宮古市赤前の宮古工高(兼平栄補校長)建築設備科の実習で使用している空調設備が完成した。実際にホールや病院などで使われる冷暖房設備を実習用に整備し、空調の仕組みや実験データが学びやすくなった。生徒の技能習得に期待がかかる。



実習装置は、既存の装置が老朽化したため更新。約200平方メートルの実習室に温水や冷水が流れる配管が張り巡らされ、熱量計などの計測機器も備える。別室のパソコンで装

空調設備の仕組みを学ぶことができる宮古工高の実習装置。大型装置の完成で生徒の技術習得を後押しする

~~~~~  
置を一括管理でき、正確な実験データが取得しやすくなった。同校によると、全国の高校の中でもこうした大型装置は珍しいといい、

生徒が目指す設備施工管理技術者の夢を後押しする。

実習装置は4月から実習で使われる。兼平校長は「新しい設備で高いレベルの授業ができる。良い技術者を育成したい」と期待する。